

令和6年度岡山県計画における事後評価(案)一覧【介護分】

大項目	No.	事業名	事業の概要	事業の目標	事業の達成状況	事業の実施主体	総事業費(千円)
○介護施設等の整備に関する事業							
	1	岡山県介護施設等整備事業	可能な限り住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、地域密着型サービス施設・事業所等の整備に必要な工事費、介護施設等の施設開設準備経費等に対して支援を行う。	地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域密着型サービス施設の整備等を支援することにより、地域の実情に応じた介護サービス提供体制の整備を促進する。 ・認知症高齢者グループホーム 1カ所 ・小規模多機能型居宅介護事業所 1カ所 ・介護老人ホーム 1カ所 ・地域密着型特別介護老人ホーム 1カ所 ・特別介護老人ホーム 3カ所 ・ケアハウス(特定施設入居者生活介護の指定を受けるもの) 1カ所 ・有料老人ホーム 3カ所 ・認知症高齢者グループホーム 6カ所 ・小規模多機能型居宅介護事業所 4カ所 ・介護医療院 1カ所 ・特別介護老人ホーム 1カ所 ・介護老人保健施設 1カ所	令和6年度においては、次の事業に補助した。 ・介護老人ホーム 1カ所 ・地域密着型特別介護老人ホーム 1カ所 ・特別介護老人ホーム 2カ所 ・ケアハウス(特定施設入居者生活介護の指定を受けるもの) 1カ所 ・認知症高齢者グループホーム 5カ所 ・小規模多機能型居宅介護事業所 1カ所 認知症高齢者グループホーム1カ所、小規模多機能型居宅介護事業所1カ所で事業着手したが、整備に不測の期間を要し、年度内に完了できなかった。	介護施設・事業所	141,152
○介護従事者の確保に関する事業							
基盤構築 参入促進	2	福祉・介護人材確保対策推進協議会運営事業	福祉・介護人材の確保と定着に関わる関係機関や団体を集めた福祉・介護人材確保対策推進協議会を設置し、各団体の役割分担を明確にした上で、効率的かつ効果的な人材確保対策を検討・展開していく。さらに、協議会ホームページによる継続的な情報発信及び福祉・介護事業所の人材育成等の取組を見える化する認証評価制度を実施する。	関係する機関・団体が目標を共有し、役割分担を明確にしながら、連携・協働して、福祉・介護の人材確保に取り組むこと。	効率的かつ効果的な人材確保対策を検討・展開する協議の場として、親会(2回)、作業部会(3部会の計5回)を開催し、着実に人材の確保の取組を進めることができた。 情報提供・普及啓発部会では、介護の日関連の特設サイトや普及啓発イベント等により介護の仕事の魅力等を発信し、人材確保・支援部会では、令和4年度に引き続き、学生の福祉職場アルバイト募集事業や福祉人材確保支援セミナーを実施した。「おかやま☆フクシ・カイゴ職場すまいる宣言」制度については、2法人7事業所を新たに登録した。	県	11,011
	3	福祉・介護の仕事出前講座開催事業	実際に介護の現場で働いている職員を講師として県内中学校・高校等に派遣し、授業の一環として、介護の仕事内容や魅力について伝え、簡単な介護体験を行うことで、介護の仕事への理解を深める出前講座を開催する。	・出前講座 10回開催	・出前講座 20回開催	県	640
	4	福祉・介護人材参入促進事業	介護福祉士養成施設が高等学校等を訪問し、福祉・介護の仕事の魅力を紹介したり、地域住民に対して介護の理解を深めるイベントを開催するほか、職能団体・養成施設等が、地域住民等に対し、福祉・介護の仕事への参画を勧めたり、介護技術の紹介等を通じて介護への理解を求めるセミナー等の開催にかかる費用を支援する。	・セミナー 60回開催 ・学校訪問による啓発 延べ1,700回	・セミナー 78回(参加者977人) ・学校訪問による啓発 延べ1,037回	介護福祉士養成施設、職能団体等	17,040
	5	おかやま介護グランプリ支援事業	「ケアコンテスト」という介護技術を競う場を設け、現場の介護技術を広く一般県民に公開することで、介護の魅力について広く情報発信し、地域住民等に対して介護や介護の仕事の理解促進を図る。また、介護職員が切磋琢磨する場を持つことで、介護という仕事に誇りと目標を持つ機会とし、併せて介護職員の資質の向上を図ることを目的に開催する「おかやま介護グランプリ」を支援する。	・参加者数 300人	・参加者数 159人	県介護福祉士会	2,000
	6	訪問看護師による訪問看護等理解促進事業	訪問看護ステーションの職員が地域、職場、学校等で訪問看護・介護等に関する相談会やセミナーなどを開催するとともに、地域での交流会や行事へ参加、出展を行い、訪問看護・介護サービスや訪問看護師の仕事の魅力について情報発信を行う。	・相談会・セミナー等 20回開催	・相談会・セミナー等 8回開催	県訪問看護ステーション連絡協議会	800
	7	介護アシスタント育成事業	施設内の清掃や洗濯、ベッドメイキング等介護の現場では利用者の身体介助以外の業務が多く、そういった介護周辺業務に従事する「介護アシスタント」を職場体験を通じて雇用し繋げる。対象者は中高年層を問わず、若年層など広く募集する。	全県下で30名(15施設×2名)が本事業に参加し、本事業の期間(3か月)終了後も、全員が継続して受け入れ施設にて就労することを目標とする。	・介護アシスタント体験者 5人 ・介護アシスタントとして就労 4人	県老人保健施設協会	1,391
	8	福祉・介護人材マッチング機能強化等事業	福祉人材センターにキャリア支援専門員(2人)を配置し、求職者に対してきめ細やかな求職相談、就職後のフォローアップ等を実施し、求人事業所に対しては働きやすい職場づくりに向けた指導・助言等を行う。また、新規人材参入の一環として、就職フェア、職場見学ツアー及び高校生インターシップを開催する。さらに、離職した介護福祉士の届出制度の推進、介護の仕事への理解促進やイメージアップを図るためのイベント等を実施する。	・マッチング及び就職フェアによる雇用創出数 120人 ・職場見学ツアー参加者数 100人 ・合同入職式参加者数 100人	・マッチング及び就職フェアによる雇用創出数 94人 ・職場見学ツアー参加者数 21人 ・合同入職式参加者数 39人	県	23,905
	9	外国人介護留学生受入事業者に対する奨学金支援事業	介護福祉士養成施設等に入学した留学生に対し、将来介護の専門職として雇用しようとする介護施設等が奨学金等を貸与・給付する場合、その経費の一部を助成し、負担軽減を図る。(H27補正分)	外国人介護職員を増やす。	・利用者数 7施設24人	県	6,124
	10	外国人介護人材確保支援事業	外国人介護人材の受入を円滑に進めるため、制度説明や先行事例の紹介を行う。	外国人介護人材受入れセミナー参加者数 100人	・セミナー 40人(内オンライン 34人)	県	1,888
	11	介護福祉士修学資金等貸付事業	介護福祉士又は社会福祉士を目指して養成施設に在学する学生に修学資金を貸付け、修学を容易にすることで質の高い介護福祉士等の確保を図る。	介護人材を増やす。	・福祉系高校修学資金貸付事業利用者 6人 ・介護分野就職支援金貸付事業利用者 5人	県社会福祉協議会	4,196
基盤構築・参入促進 計 (10件)							68,995
資質の向上	12	介護支援専門員研修事業	介護支援専門員に関する次の研修を実施する。 ①実務研修 ②専門研修 ③更新研修(実務経験者) ④更新研修(未就業者) ⑤再研修 ⑥主任介護支援専門員研修 ⑦主任介護支援専門員更新研修	・実務研修 205人 ・専門研修Ⅰ 56人 ・専門研修Ⅱ 63人 ・更新研修(実務経験者) 474人 ・更新研修(未就業者) 193人 ・再研修 105人 ・主任介護支援専門員研修 95人 ・主任介護支援専門員更新研修 274人	・実務研修 317人 ・専門研修Ⅰ 45人 ・専門研修Ⅱ 88人 ・更新研修(実務経験者) 460人 ・更新研修(未就業者) 216人 ・再研修 112人 ・主任介護支援専門員研修 95人 ・主任介護支援専門員更新研修 177人	県	25,027
	13	喀痰吸引等の実施のための研修事業	介護職員が喀痰吸引等の医療行為を行えるようにするための研修に必要な指導者を養成する「喀痰吸引指導者研修」及び喀痰吸引指導者研修を受けて長く指導を行っていない者に対する「フォローアップ研修」を行う。	・喀痰吸引指導者研修事業 研修受講人数 40人 実施回数 1回 実施箇所数 1カ所 ・喀痰吸引指導者フォローアップ研修事業 研修受講人数 15人 実施回数 1回 実施箇所数 1カ所	・喀痰吸引指導者研修事業 研修受講人数 45人 実施回数 1回 実施箇所数 1カ所 ・喀痰吸引指導者フォローアップ研修事業 研修受講人数 15人 実施回数 1回 実施箇所数 1カ所	県	1,451
	14	キャリア形成訪問指導事業	介護福祉士養成施設の教員や職能団体会員等が講師として、特に小規模な介護事業所を訪問し研修を行う「巡回訪問研修」や、会場を借り上げて行う「セミナー研修」の開催を支援する。	・事業所訪問数 250事業所 ・セミナー開催数 70回 ・研修受講者数 7,000人	・事業所訪問数 165事業所 ・セミナー開催数 106回 ・研修受講者数 16,357人	介護福祉士養成施設、職能団体等	20,996
	15	若手職員実践事例発表表彰事業	福祉・介護の現場で働く若手職員から、日頃の業務の中で効果的であった認知症ケアや介護予防等の実践的な取組を募集し、岡山県保健福祉学会の中で発表・表彰する。	・発表事例数 5事例	・発表事例数 0事例 ※該当事例がないため、未実施	県	0
	16	介護プロフェッショナルキャリア段位普及促進に係るアセッサー講習受講支援事業	介護保険施設において、介護プロフェッショナルキャリア段位制度の定着を図り、介護職員の資質向上と介護老人保健施設におけるOJTの推進を図るため、介護職員の評価者(アセッサー)を養成するための支援を行う。	・講習修了者数 65人	・講習修了者数 3人	県老人保健施設協会、岡山市	65
	17	介護職員キャリアアップ研修支援事業	新人介護職員に対して、就業にあたっての必要な知識等を習得させる研修、介護職員の確保・定着に向け、職員が安心して働くことができるよう、キャリアパスの的確な運用を目指す研修、2年目職員として求められるコミュニケーションスキル等の研修を行う。	・介護職員新人職員研修受講者数 25人 ・介護職員キャリアパス導入支援研修参加事業所数 25事業所 ・2年目介護職員合同研修受講者数 30人	・介護職員新人職員研修受講者数 10人 ・介護職員キャリアパス導入支援研修参加事業所数 9事業所 ・2年目介護職員合同研修受講者数 5人	倉敷市	1,050
	18	介護ロボット普及推進研修事業	介護事業所においてロボットの効果や適合性等を確認するため、一定期間試用施設にふさわしいロボットの導入を推進する。また、ロボットに関する研修会の実施や、試用結果の分析等により、ロボットの普及・開発を図る。	・介護ロボットの試用事業所数 100事業所	・介護ロボットの試用事業所数 29事業所	岡山市	9,234
	19	訪問介護員資質向上のための研修事業	訪問介護事業所、グループホーム、通所介護事業所等の食事づくりに関わる介護職員や介護支援専門員等に対して、介護対象者の「病態や症状に合わせた食事提供」ができるよう研修を実施する。また、施設へ栄養士を派遣し、食事提供に関する出前講座を実施する。さらに、サポート体制を整備し対象者の食事づくりに関する困り事の相談に対応する。	・研修受講者数 100人 ・介護職員等のサポート体制づくり及び強化	・研修受講者数 270人 ・電話相談サポートの開設(毎週水曜日:35日間)	県栄養士会	1,789

大項目	事業の概要						事業の達成状況	事業の実施主体	総事業費 (千円)
	No.	事業名	事業の概要	事業の目標	事業の達成状況				
資 質 の 向 上	20	実務者研修等代替職員確保 支援事業	介護サービス事業所等が介護福祉士国家試験の受験資格要件 である「実務者研修」をはじめとする各種研修を現任職員に受講さ せる際に必要となる代替職員の確保に係る経費を支援する。(H2 7補正分)	・現任職員研修受講者数 20人	・現任職員研修受講者数 27人	介護施設・事 業所	4,842		
	21	潜在的有資格者等再就業促 進事業	潜在的有資格者や他分野からの離職者に対して、円滑な再就業 を支援するため、「潜在介護福祉士のための安心セミナー」を開催 し、再就業を支援する。	・事業へ参加する未就業者数 240人 ・うち就職者数 30人	・事業へ参加する未就業者数 5人 ・うち就職者数 1人	県	977		
	22	認知症介護実践者等養成事 業	認知症介護従事者の資質向上を図るため、次の研修を実施す る。 ①認知症対応型サービス事業開設者研修 ②認知症対応型サービス事業管理者研修 ③小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修 ④認知症介護指導者フォローアップ研修	・開設者研修 研修受講人数 30人、実施回数 1回 ・管理者研修 研修受講人数 195人、実施回数 3回 ・計画作成担当者研修 研修受講人数 65人、実施回数 1回 ・フォローアップ研修 研修受講人数 3人(研修への派遣)	・開設者研修 研修受講人数 20人、実施回数 1回 ・管理者研修 研修受講人数 105人、実施回数 3回 ・計画作成担当者研修 研修受講人数 49人、実施回数 1回 ・フォローアップ研修 研修受講人数 1人(研修への参加)	県、岡山市	1,730		
	23	認知症地域医療支援事業	医師等の医療従事者に対して、認知症に関する研修を実施する。 ①認知症サポート医養成研修 ②認知症サポート医フォローアップ研修 ③かかりつけ医認知症対応力向上研修 ④病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修 ⑤歯科医師認知症対応力向上研修 ⑥薬剤師認知症対応力向上研修 ⑦看護職員認知症対応力向上研修	・認知症サポート医養成研修 養成者数 22人(研修への派遣) ・認知症サポート医フォローアップ研修 修了者数 200人、実施回数 3回 ・かかりつけ医認知症対応力向上研修 修了者数 200人、実施回数 4回 ・病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修 修了者数 400人、実施回数 4回 ・歯科医師認知症対応力向上研修 修了者数 100人、実施回数 1回 ・薬剤師認知症対応力向上研修 修了者数 200人、実施回数 2回 ・看護職員認知症対応力向上研修 修了者数 100人、実施回数 2回	・認知症サポート医養成研修 養成者数 18人(研修への参加) ・認知症サポート医フォローアップ研修 修了者数 153人、実施回数 3回 ・かかりつけ医認知症対応力向上研修 修了者数 80人、実施回数 4回 ・病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修 修了者数 123人、実施回数 4回 ・歯科医師認知症対応力向上研修 修了者数 152人、実施回数 1回 ・薬剤師認知症対応力向上研修 修了者数 241人、実施回数 1回 ・看護職員認知症対応力向上研修 修了者数 70人、実施回数 2回	県、岡山市	8,997		
	24	認知症総合支援に係る人材育 成事業	認知症初期集中支援チームや認知症地域支援推進員がその活動に 必要な知識・技術を習得するための研修の受講を支援する。 ①認知症初期集中支援チーム員研修 ②認知症地域支援推進員研修 ③チームオレンジ研修	・認知症初期集中支援チーム員研修 研修受講人数 40人 ・認知症地域支援推進員研修 研修受講人数 55人 ・チームオレンジ研修 研修実施回数 4回	・認知症初期集中支援チーム員研修 研修受講人数 33人 ・認知症地域支援推進員研修 研修受講人数 54人 ・チームオレンジ研修 研修実施回数 1回	県	3,181		
	25	認知症ケアに係る医療連携体 制整備事業	地域の認知症施策に係る医療・介護・福祉等の関係者が、認知症 ケアパスや認知症地域連携パス等(以下「認知症ケアパス等」とい う。)を活用し連携することにより、それぞれの地域において、早期 から認知症の状態に応じた適切なサービスを切れ目なく提供す るため、市町村、都市等医師会に対し、認知症ケアパス等の作成や その運用体制の構築に係る経費、認知症ケアパス等を周知・普及 させるための研修会の実施に係る経費を補助する。	・検討会議の開催 延べ2回 ・研修会の開催 延べ1回	・検討会議の開催 延べ 7回 ・研修会の開催 延べ 2回	市町村等	291		
	26	訪問看護ステーションへの看 護職員入職促進事業	訪問看護の経験のない看護職員を新たに雇用する訪問看護ステ ーションが、新任職員に対するOJTを実施する場合に補助す る。(H27補正分)	・OJTを受ける新人看護職員数 30人	・OJTを受けた新人看護職員数 14人	訪問看護ス テーション	3,920		
	27	看護学生の訪問看護ステー ション体験事業	医療福祉系の養成機関の学生に対し訪問看護ステーションの職 場体験を行い、将来、在宅介護・看護を担う人材の育成を図る。	・職場体験参加者 60人	・職場体験参加者 15人	県訪問看護ス テーション連 絡協議会	1,065		
	28	訪問看護供給体制の拡充事 業	在宅医療・介護連携を推進するには、要となる訪問看護の充実強 化を図る必要があることから、訪問看護ステーションを確実に増や すための働きかけを展開していくとともに、規模拡大や定着支援を 図るため、課題検討会や看護師の労働条件の改善に向けた研修 や相談会等を実施する。	在宅医療・介護連携に参入する訪問看護ステーションを確実に増 やす。	・訪問看護推進協議会を設置し、11人の委員を委嘱して2回協議 会を開催し、事業者間の連携体制や人員確保等について検討を 行った。 ・課題検討委員会を設置し、訪問看護師の定着、質の向上など訪 問看護における課題について検討し、その評価を行った。 ・訪問看護・マニュアル評価指標について、グループワーク等によ り活用のメリットや活用方法について学ぶ場を設けた。 ・訪問看護ステーションの一日体験研修会を実施した。 ・新任研修・相談会等を6回、管理者研修・会議等を7回、関係機 関との連携促進のための交流会を1回開催した。	県訪問看護ス テーション連 絡協議会	3,021		
	29	訪問看護推進事業	在宅医療の推進及び訪問看護の充実が緊急の課題となっている ため、(一社)岡山県訪問看護ステーション連絡協議会を核に訪問 看護推進協議会を設置し、訪問看護師の技能向上や他職種との 連携促進、県民への啓発事業を行い、訪問看護への地域の理解 と制度の推進を図る。	・訪問看護推進協議会 開催回数 年1回 ・訪問看護ステーションに勤務する看護職員等に対する研修会 開催回数 年10回	・訪問看護推進協議会 開催回数 年2回 ・訪問看護ステーションに勤務する看護職員等に対する研修会 開催回数 年10回	県訪問看護ス テーション連 絡協議会	4,024		
30	市民後見推進事業	市民後見人養成のための研修会の実施や、市町村において市民 後見人へのフォローアップの実施など市民後見人を確保できる体 制を整備し、地域における市民後見人の活動を推進する事業を実 施する。	・市民後見人養成研修受講者数 100人	・市民後見人養成研修受講者数 106人	県、市町村	17,632			
31	外国人介護人材研修事業	新たな在留資格「特定技能」の創設(H31.4.1～)等により、今後、 外国人介護人材の増加が見込まれるため、集合研修を実施す ることにより、県内の介護現場での円滑な就労・定着を図る。	・介護福祉士候補者の受入人数の増加	・集合研修 AB日程 各2日間 29人 ・訪問研修 AB日程 各2日間 30人	福祉・介護関 係職能団体等	2,216			
32	外国人介護福祉士候補者受 入施設学習支援事業	外国人介護福祉士候補者受入施設(障害者支援施設等を除く)に 対して事業費の一部を補助する。	・介護福祉士候補者の受入人数の増加	・日本語学習等の実施施設数 30施設	介護施設・事 業所	23,440			
資質の向上 計 (21 件)							134,948		
労 働 環 境 ・ 処 遇 の 改 善	33	介護現場におけるハラスメント 対策事業	介護現場における利用者等からのハラスメントについて、法的検 討を要する困難事例の相談等ができる窓口を岡山弁護士会に設 置する。あわせてハラスメントに関する啓発を行う。	・相談窓口への相談件数 20件	・相談窓口への相談件数 0件	県	0		
	34	若手介護職員交流推進事業	おおむね3年未満の介護関係職員の離職防止を図るため、仕事 を行っていく上で同じ思い・悩みを共有できる交流会を行う。	・交流会の参加者数 100人	・交流会の参加者数 14人	岡山市	16		
	35	メンター制度導入支援事業	新人職員に対する定着支援と中堅職員のモチベーションアップの ための「エルダー・メンター制度」を整備しようという意欲のある事 業所に対し、ロールモデルの提供や効果を示し、制度構築につな げるための個別相談を行う。また、新人職員を指導する中堅職員 を対象としたコミュニケーションスキル研修を実施する。	・メンター制度導入に向けたセミナー実施回数 1回 ・導入支援訪問事業所数 3事業所	・メンター制度導入に向けたセミナー実施回数 2回 ・導入支援訪問事業所数 3事業所	(公財)介護労 働安定セン ター岡山支部	878		
	36	働きやすい職場づくり相談支 援事業	社会保険労務士等により労働環境等の出張相談・出前講座を行 うほか、労働者からの仕事の悩み相談に応じる。また、経営者等 に対するセミナーを開催する。	・出張相談・出前講座回数 24回 ・仕事の悩み相談 30件	・出張相談・出前講座回数 49件 ・仕事の悩み相談 30件	県	1,240		
	37	職員に優しい、やる気の出る 介護現場づくりモデル事業	職員の処遇や労働環境の改善につながる職員に優しい、やる気 の出る介護現場づくりに関する介護事業者からの提案事業の実 施を支援する。	・事業実施事業所 2事業所	・外部コンサルティングによる雇用管理改善促進事業 1事業所	介護施設・事 業所等	1,000		
	38	介護職員初任者研修支援事 業	介護現場において人員が不足する中、職場環境の改善を図るた め、現場経験が少なく技術に不安がある介護職員に、働きながら 介護職員初任者研修を受講させる事業所を支援する。	・初任者研修受講者数 110人	・初任者研修受講者数 92人	介護施設・事 業所等	6,236		
	39	介護生産性向上推進総合事 業	生産性向上に資するワンストップ型の総合相談センターの設置、 関係機関との協議会(介護現場革新会議)を実施する。	地域のモデル施設の育成数 2事業所	地域のモデル施設の育成数(伴走支援事業所) 3事業所	県	4,522		
労働環境・処遇の改善 計 (7 件)							13,892		
合 計 (39 件)							358,987		